

# 農政だより

第139号

令和7年1月  
発行 羽村市農業委員会  
羽村市緑ヶ丘5-2-1  
電話 042-555-1111



はむら市民と産業のまつり2024「農業後継者クラブによる宝船」（令和6年11月2日撮影）

## 年頭のご挨拶

羽村市農業委員会  
会長 石田 正弘

新年明けましておめでとうございます

昨年は、一月一日におきた、能登の震災からはじまり、ロシア、ウクライナの紛争が続くなか、農業資材など、物価高が続きました。また、天候の大きな変化のため、農家の皆様方には、農産物の栽培で、大変なご苦労と工夫が求められる時がきたと思います。

その一方で、羽村市の農業振興では規模拡大をはかるために、生産緑地を対象とする、都市農地貸借内滑化法による農家の皆様同士のマッチングが増え続けています。農地を保全するうえでも、貸借内滑化法は、ベストマッチングだと思っています。

また、昨年十一月吉日、中野峰雄さんが、秋篠宮文仁様より、緑白綬有功章を受章されました。農業経営の努力の結果だと思えます。

農業委員会は、本年も皆様とともに、羽村市の農業、農家の存続に努力いたす所存でございます。

本年も農家の皆様方の、ご健勝ご活躍をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 羽村市農業委員会

委員 田村 実



### 70歳からの新たな挑戦

私の母は青梅市の藤橋の出身で、天皇塚の田んぼのお米を食べておりました。羽村へ嫁いだ時は、我が家は田んぼは所持しておりませんでしたので、オカブと言われる畑でとれるお米を食べていたのですが、母はいつも、オカブはおいしくなかった！と事あるごとに申ししておりました。

そのような話を小さな頃から聞いていたせいか、いつかは田んぼが欲しいと漠然と思っていたのかもしれない。そんな時ご縁があり、天皇塚の田んぼを買わないか？と話をいただきました。

私の年齢、畑もかなり忙しかったので、家族も田んぼの購入には反対でした。

でも私の性格がわがままというか、思い立ったら一途な事もあり、押し通して手に入れる事が出来ました。

でも、米づくりは初めての事ですので全くわからず、羽村の田んぼを持つていの方や、天皇塚の母の実家や近隣の方に色々お手伝いいただき、念願の米づくりを始める事が出来ました。家族もどうなることか思っていたのですが、黄色の稲が干されている姿は圧巻でした。しかし食べてみるまで皆半信半疑でしたが、天皇塚は山の暖かな水のおかげで、驚くほど美味しいお米をいただく事が出来ました。



その後ロシアとウクライナの戦争が始まり、お米や食糧のある安堵感、ありがたさを通して、自給率を上げる事の大切さを実感いたしました。

次年度には餅米にも挑戦してみました。餅つきの道具はないので、餅つき機でと思いましたが、親戚で経験があり、すべて道具を持つていの方がおり、そちらの家族とうちの家族、孫達も大はしゃぎで、餡子をはさんだり、フルーツ大福！とリクエストは来ましたが、うちになつていのみかんしかなかったのです。ちらで作つて楽しい暮れのひと時を過ごしました。思いもよらずお米作りによってまた新たな絆が深まったのではないかと思います。

年齢を考えると、まさかこの歳でお米を作るようになるとは自分でも思っておりませんでした。新しいことに挑戦する事は楽しみでもあります。

また、一人ではまったく始まらない、みなさんとの絆によつて進む事が出来た事に感謝しております。

# 緑白綬有功賞

中野 峰雄さん

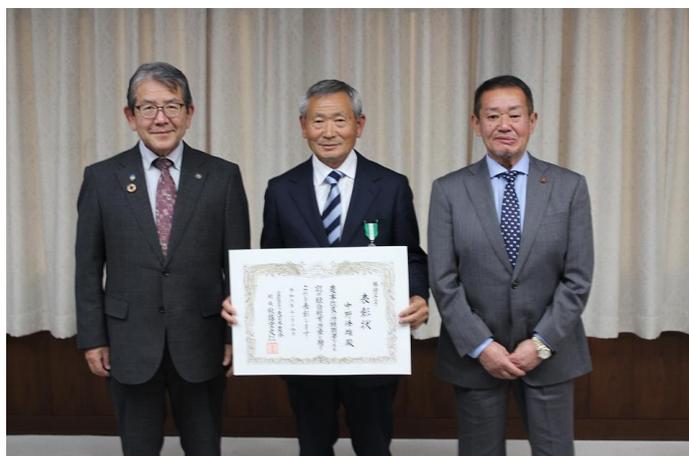
農業の発展に功績があつたとして、令和6年11月14日に公益財団法人大日本農会の総裁である秋篠宮文仁様から緑白綬有功章を受章しました。

また、その榮譽を報告するため、11月25日には、羽村市役所を訪れ、橋本弘山市長を表敬訪問しました。

本表彰事業は、公益財団法人大日本農会が主催しており、創設以来、令和6年度で108回になります。羽村市では平成10年度の中島勝衛さん以来2人目の受章となります。



中野峰雄さんがいただいた表彰状と有功章



左から橋本市長、中野峰雄さん、石田会長

表彰の理由として、中野峰雄さんはこれまで、生協を中心に直売所にも出荷し、少量多品目栽培で、減化学農薬栽培技術を取り入れながら高品質で安定した生産を実現しています。

市内で生産される野菜をブランド化して、「羽村愛情野菜」の名で販売し、品目拡大に向けて活動しています。

また、東京都から依頼を受け、指導農業者として講師を務め、実技を交えながら指導していくことや、新規就農者を農業研修生として受け入れ、自立した経営を行えるようになるまで育てるなど、農業後継者の育成にも貢献しています。



中野峰雄さんの話を聞きながら有功章を見る橋本市長

表敬訪問当日は、新聞やテレビの取材も入りました。

市長への訪問後、記者から今後の抱負について聞かれ「市の農業を持続可能なものにしていくため、今後は後継者を育てていかないといけない。」「羽村市から新しい農業者が生まれ、農業指導をしてほしいという方がいれば力になります。」などと答えていました。

今後も益々のご活躍を期待しています。

# 頑張っています

## 農業委員会

各種研究集会・視察への参加



9月26日に、清瀬市で開催された農業委員会会長職務代理研究会に新井職務代理と事務局が参加し、清瀬市の農業委員会活動や直売所などの視察を行いました。

10月28～29日には、大阪府大阪市と八尾市で開催された農業委員会会長研究集会に石田会長と事務局長が参加し、大阪府の農業の概要や生産緑地等の状況について視察を行いました。



## 援農ボランティア交流会

10月19日、援農ボランティアと受入農家による交流会が開催され、受入農家の皆さん、ボランティアの皆さん、担当農業委員、農協職員、事務局、総勢38人が参加しました。受入農家の方が持ち寄った手料理や、バーベキューを楽しみながら、それぞれの日ごりの活動や近況について発表していただきました。



## 農地現地調査

10月25日、農業委員と農業委員会事務局、都市計画課が2班に分かれて農地現地調査を行いました。調査の結果、管理不十分と判断された農地については、所有者へ適切な管理をお願いしました。相続税納税猶予制度の適用農地で、耕作放棄と判断された場合、猶予が打ち切れ、元本だけでなく利息も含めて支払うよう税務署から求められることになってしまいます。農業委員会では、今後も管理不足農地「ゼロ」に向け取り組んでいきます。



皆さんの楽しいエピソードに笑顔あふれる交流会となりました。



## 農業日誌



## チューリップ球根植え付け

春のチューリップまつりに向けたチューリップ球根植え付けが行われました。チューリップ生産組合の皆さんをはじめ、羽村市観光協会の会員、チューリップオーナー、ボランティア、羽村市青少年対策地区委員会、市内小・中学校、市内保育園・幼稚園、事業所など、多くの方々の協力をいただき植え付けました。



### その他の主な活動

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| 10月4日      | 農業委員会職員研修会           |
| 10月19日     | 援農ボランティア交流会          |
| 10月22日・30日 | 羽村・瑞穂学校給食センター出荷者農地視察 |
| 10月25日     | 農業委員会総会・農地現地調査       |
| 10月28日・29日 | 農業委員会会長研究集会          |
| 11月2日・3日   | はむら市民と産業のまつり・共進会     |
| 11月8日・9日   | 園芸組合花いっぱい運動花苗配布      |
| 11月10日     | 園芸組合花いっぱい運動          |
| 11月14日・17日 | チューリップ球根植え付け         |
| 11月25日     | 農業委員会総会              |
| 12月5日      | 農産物直売所出張販売           |
| 12月12日     | 東京都認定農業者等担い手連絡会議     |
| 12月19日     | 介在畑等現地調査             |
| 12月20日     | 農業委員会総会・農地現地調査       |

# 第53回東京都農業祭特別賞入賞

10月25日、26日、東京国際フォーラム(有楽町)で、第53回東京都農業祭が開催されました。安達久登さんが関東農政局長賞と中央会会長賞を受賞されました。

特 別 賞 名	種 類	品 種	氏 名
関東農政局長賞	キュウリ	ニーナZ	安達久登
中央会会長賞	ピーマン	京まつり	安達久登

## はむら市民と産業のまつり 2024 農産物共進会審査結果

特 別 賞 名	部門	品 名	品 種	氏 名
東京都知事賞	野菜	キャベツ	青 琳	安達久登
	花卉	中輪パンジーMIX	よく咲くスマレ	中村大輔
羽村市長賞	野菜	キュウリ	マリ ン	小作和浩
	花卉	シクラメン	スーパーベラノ	中村大輔
	果実	みか かん	温 州	石田博重
東京都産業労働局長賞	花卉	ピオ ラ	も も か	坂本いくえ
東京都農業振興事務所長賞	野菜	ピーマン	京まつり	中野峰雄
	野菜	里 芋	土 垂	田村 銅
	花卉	ナデシコ	カラーマジシャン	中村大輔
	花卉	パンジーMIX	パ シ オ	中村大輔
東京都農業会議会長賞	花卉	ハボタン丸葉	ミ ッ ク ス	中島浩志
東京都農業改良普及事業協議会長賞	野菜	ブロッコリー	お は よ う	石田博重
全国農業協同組合連合会東京都本部長賞	野菜	カ ブ	雪 牡 丹	安達久登
東京都農業共済組合長賞	花卉	アリッサム	イースターボネット	中村大輔
西多摩地方農業委員会連合会長賞	野菜	チンゲンサイ	艶 帝	安達久登
西多摩農業協同組合長賞	野菜	ト マ ト	れ お ん	安達久登
	野菜	人 参	アロマレッド	中野峰雄
	野菜	ナ ス	千 黒 2 号	宮川修典
	花卉	ハボタン寄植え	ミ ッ ク ス	中島浩志
羽村市農業委員会会長賞	花卉	シクラメン	スーパーベラノ	中村大輔
	野菜	キュウリ	ニーナZ	中野峰雄
はむら市民と産業のまつり2024 農業展運営委員会会長賞	野菜	ピーマン	京 波	宮川 豊

# 「普及センター」から

## はむら市民と産業のまつり2024 農業展農産物共進会審査講評

はむら市民と産業のまつり農業展農産物共進会が盛大に開催されましたこと、心よりお祝い申し上げます。

令和6年の天候を振り返りますと、年明けから平年値を上回る気温となり、特に7～10月の平均気温は平年より2～3℃高く(青梅市)、11月まで高温の日が続きました。また、降水量は8月に集中豪雨があり、平年値の倍以上の降水量となりましたが、9月は乾燥し、日最高气温が30℃を超える日が続くなど秋野菜の生育に大きな影響を及ぼしました。10月にも真夏日を記録するなど、気温の変化に悩まされる年となりました。

このように今年も高温や乾燥など極端な気象条件でしたが、みなさまのご尽力もあり共進会の出品点数は166点と、前年の出品点数157点より9点多くなりました。厳しい栽培環境の中でも数多くの良品がみられ、あらためて、皆様の栽培管理に対する熱意に敬意を表し、以下に審査講評を述べさせていただきます。

### 【野菜の部】(94点)

#### 根茎菜類 25点

##### ・にんじん(2点)

播種時期の高温、乾燥に加え、8月の豪雨により土が流されるなど栽培が難しい年になったと思います。尻部の詰まりのよい良品が出品されました。より肥大に優れ、肌の光沢が良好なものを上位としました。

##### ・さといも(13点)

春から夏にかけて昨年より降水量が多かったため、多くの出品がありました。入賞したものは、肥大と揃いに優れ、割れが少ない良好なものでした。

##### ・やつがしら(3点)

さといもと同様に、肥大のよいものが出品されていました。大きいもので揃いがよく、適切に調整されたものを上位としました。

##### ・さつまいも(3点)

色、肥大ともに優れ、病害虫被害の少ないものが出品されました。形状と色のよいものを上位としました。

##### ・ばれいしょ(1点)

貯蔵いもの出品でしたが、形状と揃いに優れ、保存状態のよい良品でした。

##### ・かぶ(3点)

どれも肌がきれいで毛穴が浅いものでした。特に形状と揃いに優れ、肩部の緑化が少ないものを上位入賞としました。葉の防除も適切に行われていました。

#### 葉菜類 22点

##### ・はくさい(2点)

2点の出品でしたが、いずれも病虫害が無く、結球もしっかりしたものでした。形状・揃いのよいものを上位としました。

##### ・きやべつ(10点)

今年は結球が遅く良品生産が難しい年でした。そのような中でも、しっかりと巻き、重さ・形状・揃いの素晴らしいものを東京都知事賞としました。一部、外葉が1～2枚多いものがありましたのでご注意ください。

##### ・玉ねぎ(3点)

玉ねぎはサイズの大きいものが出品されており、揃いもよく丁寧に調整された良品でした。

##### ・ブロッコリー(1点)

1点のみの出品でしたが、栽培が難しい気候条件の中、花蕾が緻密で、盛り上がりもあり、ドーム状のきれいな秀品でしたので、特別賞としました。

##### ・チンゲン菜(3点)

尻部の張りが良く、葉柄のツヤもあり、病害虫被害のない良品でした。

##### ・ニラ(2点)

緑色が濃く、葉に厚みのある良品でしたが、残念ながらやや葉焼けが散見されたため、上位とはなりませんでした。

##### ・葉ダイコン(1点)

揃いよく、病害虫被害の少ないものでした。

## 果菜類 44点

### ・きゅうり (11点)

光沢があり、形状のよいものが多数出品されてきました。その中でも、太さが均一で特に形状に優れ、真っ直ぐで、揃いがよく、光沢が優れているものを羽村市長賞としました。

### ・ナス (7点)

全体的に暑さの影響から果皮の光沢が少なくなっていました。へたまで病害虫被害のない、形と揃いのよいものを特別賞としました。

### ・トマト (3点)

いずれも熟度がよく揃った良品が出品されてきました。残念ながら天候の影響から裂果したものがありません。揃いが良く、裂果のないものを特別賞としました。

### ・ピーマン (18点) ・パプリカ (3点)

いずれも光沢があり、病害害等もみられない良品ばかりでした。このうち、果実に張りがあり、光沢と揃いの優れたピーマンを特別賞としました。パプリカは、形状と揃いが良好で果皮がきれいなものを上位としました。

### ・ミニトマト (2点)

着色のよい肌とへた周りのきれいなものが出品されました。より肥大と揃いに優れた方を上位としました。

## 【果実の部】 (3点)

### ・みかん (1点)

比較的薄皮で、適度に扁平で揃いに優れており、肥大が良好なものでしたので、羽村市長賞としました。

### ・ゆず (1点)

病害虫被害があり、果皮がやや傷んでいたため、上位とはなりません。その他キウイフルーツ (1点) の出品がありました。

## 【花きの部】 (69点)

### ・パンジー (19点) ・ビオラ (19点)

### ・シクラメン (20点)

東京都知事賞のパンジーは品種本来の花の大きさを、開花数が多く、株のボリュームを維持しながら良く締まり、灰色カビ病等の病害虫防除もきちんとされており、商品性の高いものでした。羽村市長賞のシクラメンは葉数が多く、株がよく締まり、開花連続性も期待できる良品でした。定植後長期間に渡って観賞できる様子が伺えました。

東京都産業労働局長賞のビオラは株のボリュームに優れ、花数が多く、開花揃いに優れていました。加えて、作りづらいオレンジ系を上手に作りこなししている点を評価しました。今回出品されていたビオラやパンジーでは、徒長しているものや生育が遅れているもの、花卉に灰色カビ病による斑点が見られました。換気等施設内の湿度管理を徹底するとともに、農薬等による適期防除をお願いいたします。

また、ハボタンは苗物と鉢物を合わせて7点出品されましたが、高温の影響で全体的に発色せず巻きが不十分でやや開き気味なものが目立ちました。その中でも発色があり、巻きが十分に揃いに優れるものを上位としました。そのほか、東京都農業振興事務所長賞のナデシコやアリッサムは、いずれも分枝に優れ、開花数が確保され、商品性の高いものに仕上がっていました。

入賞された皆様に心よりお祝い申し上げますと共に、共進会に参加された全ての方々の努力に敬意を表します。

## 〔問い合わせ先〕

西多摩農業改良普及センター  
電話 0428(31)2374

# チャリティーへのご協力 ありがとうございました

11月3日に実施しました、はむら市民と産業のまつり2024農産物チャリティーバザーでは、たくさん農産物を提供いただき、ありがとうございました。

売上金につきましては、能登半島被災地に寄付いたしました。  
また、羽村市農業後継者クラブでも宝船の売上を同じく、能登半島被災地に寄付いたしました。

## ◇農産物チャリティーバザー

【出品者数】24人

【出品品目】20品目

【寄付金額】98,522円

## ◇羽村市農業後継者クラブ宝船

【寄付金額】50,150円



## 農家（農地）基本台帳及び 経営農地等所有状況調査について

「農家（農地）基本台帳」及び「経営農地等所有状況」を配布します。記入例を参考に記載していただき、ご提出ください。  
「東京都農作物生産状況調査」及び「生産緑地の貸し借りに関する意向調査」も同封しますので、ご回答をお願いします。

回収につきましては、

返信用封筒を同封しますので、記入後は郵送での

ご提出をお願いいたします。

提出期限

令和7年1月10日（金）



## 農林業の現在を知る大規模調査

### 農林業センサスにご協力ください

我が国の農林業を営む方や農山村の実態を明らかにする調査です。農林業に関する最も基本的で、重要な統計を作成することを目的としております。

東京都知事から任命された調査員が訪問します。ご理解、ご協力をお願いいたします。

調査期間

令和7年1月14日（火）～2月28日（金）

## 【編集後記】

都内23区で熱中症疑いの死亡者数が過去最悪という記事を読んでいる。令和6年6月から10月末までで263人とある。農業をやっていると天気や自然現象に敏感になるが、今年は敏感どころか痛感という印象である。10月12日まで多摩川で蟬（せみ）（ツクツクホウシ）が鳴いていた。9月と11月の最初の土日は晴天と思っていたが、はむら市民と産業のまつり2024の初日は雨天だった。11月12日には南シナ海から太平洋にかけて台風が同時に4個という天気図になった。これは、観測史上初らしい。

天候のことはどうにもならないので、せめて自身の健康だけでも保ちたい。飲酒、過食、睡眠不足に注意しながら年末年始を迎えたい。

（五記）

## 【編集委員】

宮川篤、井上淳孝、阿部慎也

下田壯、宮本健司

## 【事務局】

羽村市農業委員会事務局

（産業環境部産業振興課農政係）